

第127回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ
『眼をひらく 心
こころ
をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2015年1月20日(火) 午後2時～4時	
講 師	武田 定光 氏 (東京教区 因速寺住職)	
講 題	＜真宗＞は死なない宗教	
日 程	午後2時00分	真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)
	2時15分	講 義
	3時45分	質問の時間
	4時00分	恩徳讃・閉会

講師紹介 武田 定光 (たけだ さだみつ) 氏
1954年東京生まれ
大谷大学文学部博士課程修了
元教学研究所嘱託研究員
元親鸞仏教センター嘱託研究員
池袋親鸞講座講師
東京都江東区・真宗大谷派因速寺住職



先生からのメッセージ

親鸞は「大信心は長生不死の神方」と語る。信心を得ることは長生きして死なない神秘的な方法であるという。私たち人間は「生まれたら死ぬもんだ」と思い込まされてきた。ところが、親鸞は私たちが大前提にしている「死」に揺さぶりをかけ、さらに信心の行者は「死ぬ」のではなく、阿弥陀如来の浄土へ「往生する」のだという。まさに現代人が大前提にしている「死」を解体し、浄土へ「往」き「生まれる」という生のあり方を模索してみたい。

いつでも・どこからでも聞ける“テレホン法話”、お電話ください。TEL058-265-0033